allcinema

マジック・ボーイ(1982)

THE ESCAPE ARTIST

メディア 映画

ジャンル ファミリー サスペンス

製作国 アメリカ

時間 94分

初公開日 1982/08

公開情報 東宝東和

【解説】

ライアンの息子でテイタムの弟、グリフィンの主演デビュー作。邦題からするとディズニー映画風の ファンタジック・コメディを期待してしまうが、これはコッポラ製作のちょっと影のある、思春期 の"通過儀礼"を題材通りにマジカルに描いた、あまりアメリカ映画の匂いのしない作品だ。姉以上に ソバカスいっぱいのグリフィン君演じる少年ダニーは、父譲りの奇術の神童で、プロを目指して祖母の 家を飛び出し、やはり奇術を稼業にする叔父夫妻の居候となった。冷やかしに入ったマジック用品店で、 横暴な振る舞いをする市長のドラ息子をからかったダニーは、彼のポケットから札でぎっちりの財布を くすねた。それは市長本人の物で、中の金はぜんぶ賄賂。事件の発覚を恐れた市長は息子に財布を血ま なこで探させる。追い詰められたダニーは、警察署の独房から脱出する事を条件に、財布を市長のオフィ スの金庫に戻すことにした。その独房こそ、彼の父、フーディニに継ぐ天才縄抜け師と言われたハリー・ マスターズが亡くなった場所なのだ。父は悪事に手を染め、脱獄を図って悪辣な所長の手で射殺された のだ。そこから逃げ出すことが言わば供養であるし、ダニーがマジシャンとして大きな一歩を踏み出す 初戦でもあった。そして少年は、独房に父の幻影をみながら脱出に成功。市長の金庫に財布は戻したが、 逆に秘密帳簿を盗み出した。これが発覚し、息子は狂ったように彼を追うのだが……。精神病院の入退 院を繰り返しているという設定の息子(ジュリア)の存在は不明瞭で、ひねった回想話法もほとんど効 果をあげていないが、その沈んだヨーロッパ的な色調が不思議と魅力的な、なかなかの小品。監督はフ ランスの撮影監督出身のデシャネルで、いかにもコッポラ好みの人選であった。同じくフランスの名作 曲家ドルリューの音楽が軽やかでいい。

【クレジット】

キャレブ・デシャネル Caleb Deschanel 監督 製作総指揮 フランシス・フォード・コッポラ Francis Ford Coppola 原作 デヴィッド・ワゴナー David Wagoner 脚本 メリッサ・マシスン Melissa Mathison スティーヴン・ジトー Stephen Zito 撮影 スティーヴン・H・ブラム Stephen H. Burum 辛音 ジョルジュ・ドルリュー Georges Delerue 出演 グリフィン・オニール Griffin O'Neal ラウル・ジュリア Raul Julia テリー・ガー Teri Garr ジョーン・ハケット Joan Hackett ガブリエル・デル Gabriel Dell エリザベス・デイリー Elizabeth Daily デジ・アーナズ Desi Arnaz ハンツ・ホール Huntz Hall

allcinema

ジャッキー・クーガン
M・エメット・ウォルシュ
デヴィッド・クレノン
ハリー・アンダーソン
カーリン・グリン
マーガレット・ラッド
エリシャ・クック・Jr

Jackie Coogan
M. Emmet Walsh
David Clennon
Harry Anderson
Carlin Glynn
Margaret Ladd
Elisha Cook Jr.